



バラの香りに誘われて(石田ローズガーデン、6月19日)

このコーナーでは、市内各地で行われるイベントや市民の活動をご紹介します。皆さんの身近で行われる楽しい催しなどありましたら、市役所総務課広報広聴係(☎43-7025)までお知らせください。



このお花いくら?

春の市日まつり

(5月27日)

柳町児童公園でおおだて春の市日まつりが開かれ、旬の野菜や山菜などを買い求める市民らでにぎわいました。

約70店が軒を並べた露店には、アイコやボンナミズやタケノコなどの山の幸が所狭しと並べられ、早朝から足を運んだ来場者は熱心に品定めをして、お気に入りの品を買い求めていました。



よく探してね

野鳥観察会

(5月22日)

第7回野鳥観察会が田代総合福祉センター周辺で開催され、朝のさわやかな空気と新緑の中で、野鳥観察を楽しみました。

この観察会は、古里の野鳥や自然に関心を持ってもらおうと毎年開催しているもので、今年は子どもやお年寄りなど14人が参加。参加者は、野鳥のさえずる方向に、双眼鏡などを向けカワラヒワやヒヨドリなどを見つけては、かわいらしい姿に思わず笑みを見せていました。

子どもたちが田植えを体験 (5月21・29日)

札幌市新川西中学校の3年生165人が、修学旅行で大館を訪れ、農家の方々と交流を深めました。

生徒を引き受けたのは、地域活性化や都市交流を進めるため、比内、田代、大滝各地区の農家で組織するグリーンツーリズム連絡協議会。

生徒たちは、初めて体験する田植えに歓声を上げたり、地区の皆さんと一緒にみそつけたんぼを作ったりして交流を深めました。

また、食とみどりと水を守る大館労農市民会議が主催するカンボジア支援米の田植えには、子どもや学生など約100人が参加しました。

曇り空の肌寒い天気でしたが、参加者は素足で水田に入り作業開始。飢えに苦しむカンボジアの人々に手作りの米を送ろうと、あきたこまちの苗を丁寧に手植えし、早くも秋の収穫に思いをはせていました。



カンボジア支援米の田植え(5月29日)

新川西中学校修学旅行(5月21日)

